

スイトピアセンターは開設30周年を迎えます

平成4年に学習館が開館し、今年でスイトピアセンターは30周年を迎えます。「スイトピアセンター」は、「水の都(スイト)」と「理想郷(ユートピア)」から命名されました。

スイトピアセンターには、学習・創作・研究機能の「学習館」、発表・展示機能の「文化会館」、知識・調査・情報機能の「図書館」があり、各館の機能を複合したハイブリッドな学習環境づくりをめざしています。

今年度は、30周年記念事業として、著名なアーティストによるコンサートや、大垣市出身の現代アート作家による企画展のほか、子どもから大人まで皆さまに楽しんでいただけるイベントを実施しますので、ぜひご来館ください。

<30周年記念事業(8月までの主な行事)>

アソビーツ ザ Asobeats THE ギャラクシー GALAXY	身体を使って遊べるデジタルサイエンス アトラクションに挑戦しよう! と き 7/16(土)~8/31(水) 会 場 学習館1階アートギャラリー 入場料 500円(3歳未満無料)	
市民創作劇	地域の劇団と公募参加者がともに演劇作品を創り上げます。 と き 8/27(土)・8/28(日)(2回公演) 会 場 文化会館 文化ホール 入場料 一般1,800円、25歳以下1,000円、高校生以下500円 チケット発売日 7/8(金)~	



新たな連携協定を結びました



オンライン異文化コミュニケーションの実施

相手方 (株)アルティアセントラル



SDGsをテーマとした社会教育等の充実

相手方 (1)(株)リリフル (2)(株)艶金
(3)サンメッセ(株)

大垣市教育委員会

〒503-8601 大垣市丸の内2丁目29
TEL(0584)47-8022(直通) FAX (0584)82-6385
Email : kyouikusyomuka@city.ogaki.lg.jp

— 法務省 人権啓発キャッチコピー —
「誰か」のことじゃない。
(「東京2020公認 人権啓発キャッチコピーコンテスト」最優秀作品)

油断せず 感染対策の継続を!
~手洗い マスク 人との距離~

みんなが学び交わり成長する 文教のまち大垣

大垣市教育委員会だより

はぐくみ

vol.20

発刊
令和4年
6月

英語を使いフィリピンの子どもたちとオンライン交流しました

令和4年4月27日(水)に、静里小学校6年生の児童が、フィリピン共和国の小中学生とオンライン交流を行いました。

本市では、平成18年度から、全国に先駆け、小学校3年生以上を対象として、英語科を導入していますが、今年度からは、昨年度に策定した「大垣市小中学校英語教育構想」に基づき、「“世界に飛び出す”大垣の子どもを育てる英語教育向上プロジェクト」に取り組んでいるところです。

今回、このプロジェクトの一つの柱である「オンライン異文化コミュニケーション」を静里小学校において実施し、児童は、グループごとに、フィリピンの子どもたちに向け、自己紹介や大垣市紹介、学校紹介などを行いました。

この取組は、(株)アルティアセントラルの協力を受けて実施しており、今後は、他の小中学校においても、同様の取り組みを行う予定です。

このようなオンラインによる海外同世代との交流を実施することで、児童生徒に「伝わった」「分かった」といった喜びや、もっと「伝えたい」「分かってほしい」といった意欲をもたせるなど、英語を使い、学ぶ必然性を高めながら、更なるコミュニケーション能力の育成に努めていきたいと考えています。



子どもたちの感想

話すときに、伝わりやすいように、大きな声で、笑顔ではっきりと話しました。顔を見て、質問し合えたのが、とても楽しかったです。

最初は、怖いな、大丈夫かなと、いろいろ考えていました。でも、フィリピンの子たちがとてもやさしくて、そんな気持ちもなくなっていました。

自分のことや大垣のことを話すと、フィリピンの子がリアクションをしてくれました。自分の言葉が通じているんだということが分かって、うれしかったです。



学校

墨俣小学校の図書館が表彰されました！

今年で21回目となる「子供の読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰」において、墨俣小学校が選ばれました。この賞は、4月23日の「子供読書の日」にちなみ、特色ある優れた実践を行っている学校に授与されるものです。

【評価されたポイント】

1つ目は、学校全体で、児童が日常的に本に親しむ環境がつけられていることです。図書館に来るのが楽しくなるようなレイアウトにしたり、廊下で待つ間に読めるように、掲示の位置も、工夫したりしています。

2つ目は、学習・情報センターとしての機能が充実していることです。授業で活用した図書をリスト化し、調べ学習図書として児童が活用しています。

3つ目は、大垣市立図書館と連携した取組を行ったことです。共通の読書手帳を活用した読書活動の推進、スタンプラリーやコラボ図書館祭りなど、児童の委員会活動と市立図書館が連携したイベントを実施しました。



5月16日受賞報告会の様子



市立図書館での読み聞かせ

図書委員長の声

ここが魅力！墨俣小学校の図書館！

季節の本や新刊コーナーなどのおすすめ本があることで、何度も図書館に足を運びたくになります。児童会図書委員会の一大イベントには、図書館祭りがあります。毎年様々な展示や企画、読み聞かせがあると魅力です。僕は、図書委員長として、全校のみんながより多くの種類の本に親しめるように、目で見えて楽しい、足を運びたくなるような図書館を目指します。

墨俣小学校 6年 裁 証文(たち まさふみ)

このほかに、令和3年度西濃地区学校図書館教育賞で最優秀校に選ばれた赤坂小学校では、「自分の学習や生活に役立てる子の育成」を目標に、「読書センター」、「学習センター」、「情報センター」の3つのセンター機能に加え、「創作活動センター」としての機能をもたせ、児童の俳句づくりや新聞づくりに役立つコーナーを設置し、創作活動のヒントを得ることができるようにするなど、様々な取組を行っています。

こうした様々な工夫によって、学校図書館は日々進化しています。



図書館

アクアウォーク大垣内に図書館返却ポストを設置しました

アクアウォーク大垣の2階にオープンした「大垣駅北市民サービスセンター」に、図書返却ポストを設置しています。図書館の閉館時にも本を返却することができます。



<利用可能時間>9:30～21:30 ※年末年始(12月29日～1月3日)を除く。

課題図書を読んでみよう！

【小学校低学年】



タイトル：おすしやさんに
いらっしやい
著 者：遠藤 宏
出 版 社：岩崎書店

あらすじ

海で生きているところを釣り上げられた、キンメダイ、アナゴ、イカ。どんな魚なのかな。観察してみよう。次は、魚をさばくよ…。海で生きていた魚がおすしになるまでを写真で紹介し、命をいただいて生きていることを伝える。

【小学校高学年】



タイトル：捨てないパン屋の挑戦
著 者：井出 留美
出 版 社：あかね書房

あらすじ

まきを燃やさないと作ることができない田村さんのパンには、何十年も生きてきた木の「いのち」も受け継がれている。大量のパンの廃棄に悩み、「一個も捨てない」ために奮闘するパン職人を通じて、未来への知恵と希望を描く。

【小学校中学年】



タイトル：チョコレートタッチ
著 者：パトリック・スキーン・
キャトリング
出 版 社：文研出版

あらすじ

ジョンは、お菓子が大好きな男の子。なかでもチョコレートには目がありません。ある日、拾った古いコインで魔法のチョコレートを買って食べてから、口に触れたものがすべてチョコレートに変わるようになってしまっ…。

【中学生】



タイトル：セカイを科学せよ！
著 者：安田 夏菜
出 版 社：講談社

あらすじ

ルーツが日米の蟲好き女子・葉奈。ルーツが日露のミハイル。葉奈とミハイル、そして科学部の面々は、生物班の存続をかけ、学校に活動の成果を示すことに…!?ミックスルーツの中学生が繰り広げるバイオロジカル・コメディ。